

平成20年10月3日、市議会定例会において平成19年度の一般会計、特別会計、企業会計の決算が認定されました。

一般会計決算額

市民の皆さんになじみの深い一般会計の最終予算額は458億7,068万6千円となり、それに対する歳入決算額は447億278万3千円、歳出決算額は441億1,906万5千円となっています。

歳入決算額から歳出決算額を差し引くと5億8,371万8千円となり、平成20年度へ繰越する事業の繰越財源となる1億8,425万円を差し引くと、3億9,946万8千円の残額となりました。

また、新市「伊勢市」の一体感の醸成に資する事業に要する経費等に充てることを目的に平成19年1月に設置した地域振興基金(基金造成限度額:33億6千万円)について、平成18年度の3億円の積立に引き続き30億6千万円(財源として、合併特例債を29億700万円充当)の積立を行いました。

なお、この基金積立では、目的別では総務費に、性質別では積立金に計上されます。

一般会計決算額市民1人当たり(1世帯当たり)の額

平成20年3月31日現在の人口 135,507人、世帯数 52,925世帯で算出すると次のようになります。

市民1人あたり負担していただいた税金 123,492円 (316,184円)

市民1人あたりに使われたお金 325,585円 (833,615円)

()内が1世帯あたりの額

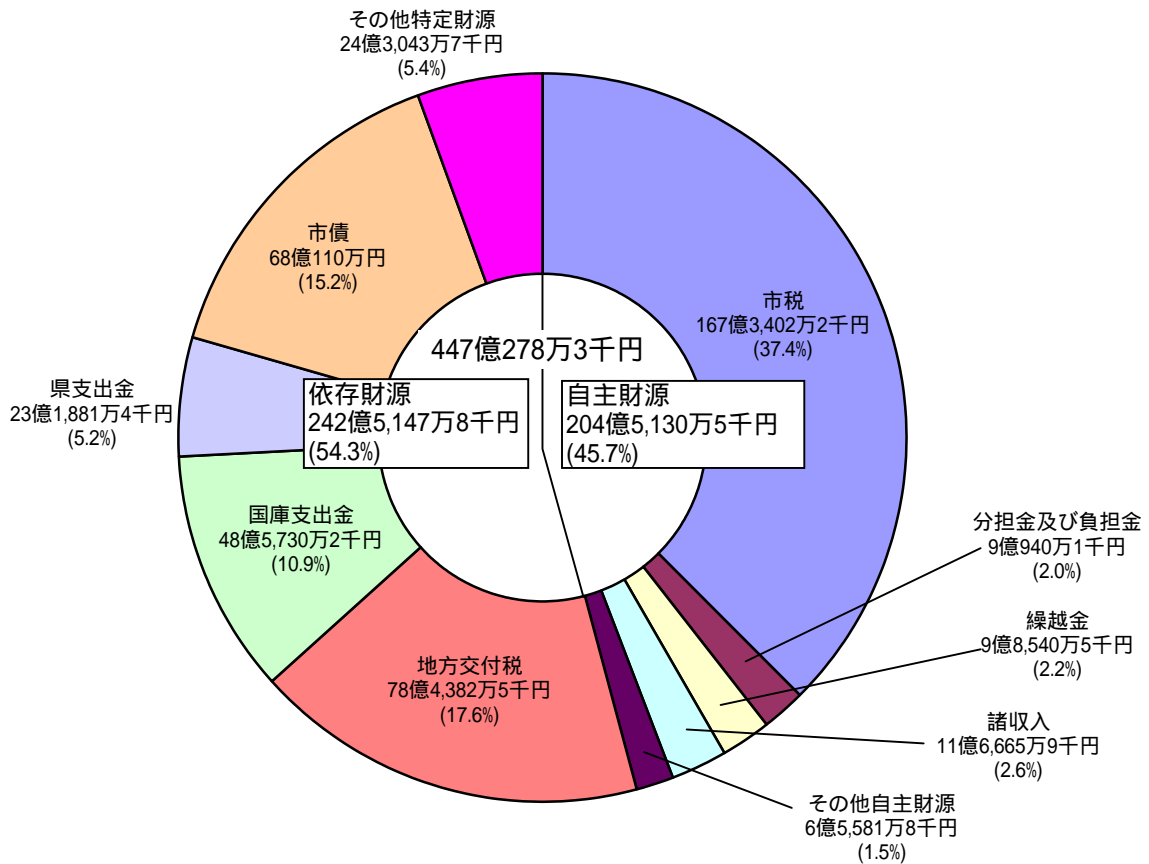
1 一般会計歳入決算額

歳入の構成比を見ると、市税など市が自主的に収入することができる自主財源は 204億5,130万5千円、45.7パーセントとなり、国や県から交付される補助金や市債などの依存財源は、242億5,147万8千円、54.3パーセントとなっています。

自主財源の中で最も多いのは、市民のみさんから納めていただいた市税で、167億3,402万2千円、全体の37.4パーセントを占めています。

依存財源の中で最も多いのは地方交付税で、78億4,382万5千円、全体の17.6パーセントを占めています。

【平成19年度一般会計歳入決算の状況】



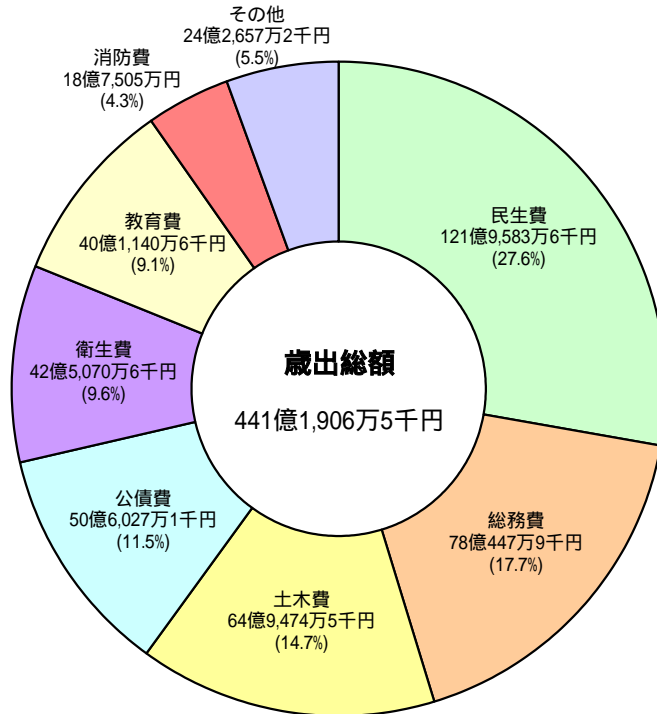
	平成19年度		平成18年度		比較	
	決算額 (A) 千円	構成比 (%)	決算額 (B) 千円	構成比 (%)	(A) - (B) (C) 千円	(C)/(B) %
1 市 税	16,734,022	37.4	15,364,742	36.1	1,369,280	8.9
2 地 方 譲 与 税	443,012	1.0	1,414,196	3.3	971,184	68.7
3 利 子 割 交 付 金	85,993	0.2	66,991	0.1	19,002	28.4
4 配 当 割 交 付 金	85,635	0.2	74,552	0.2	11,083	14.9
5 株 式 等 譲 渡 金 所 得 割 交 付 金	65,303	0.1	73,344	0.2	8,041	11.0

	平成 19 年 度		平成 18 年 度		比 較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B) (C)	(C)/(B)
6 地方消費税交付金	1,252,242	2.8	1,275,343	3.0	23,101	1.8
7 ゴルフ場利用税交付金	18,925	0.0	16,534	0.0	2,391	14.5
8 自動車取得税交付金	287,327	0.6	306,229	0.7	18,902	6.2
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	50,094	0.1	46,107	0.1	3,987	8.6
10 地方特例交付金	116,574	0.3	448,852	1.0	332,278	74.0
11 地方交付税	7,843,825	17.6	8,640,051	20.3	796,226	9.2
12 交通安全対策特別交付金	25,332	0.1	25,043	0.0	289	1.2
13 分担金及び負担金	909,401	2.0	929,127	2.2	19,726	2.1
14 使用料及び手数料	377,938	0.8	374,592	0.9	3,346	0.9
15 国庫支出金	4,857,302	10.9	4,845,546	11.4	11,756	0.2
16 県支出金	2,318,814	5.2	2,087,951	4.9	230,863	11.1
17 財産収入	162,202	0.4	161,609	0.4	593	0.4
18 寄附金	79,501	0.2	31,401	0.1	48,100	153.2
19 繰入金	36,177	0.1	73,659	0.2	37,482	50.9
20 繰越金	985,405	2.2	1,178,721	2.8	193,316	16.4
21 諸収入	1,166,659	2.6	1,181,585	2.8	14,926	1.3
22 市債	6,801,100	15.2	3,984,000	9.3	2,817,100	70.7
歳入合計	44,702,783	100.0	42,600,175	100.0	2,102,608	4.9

2 一般会計歳出決算額(目的別)

歳出決算額を目的別にみると、最も大きな割合を占めるのが高齢者福祉や児童福祉などにあてられる民生費で、121億9,583万6千円、全体の27.6パーセント、次いで、総務費で、78億447万9千円、全体の17.7パーセント、続いて、道路、河川、都市計画などに使われる土木費で、64億9,474万5千円、全体の14.7パーセントとなっています。

【平成19年度一般会計歳出決算(目的別)の状況】

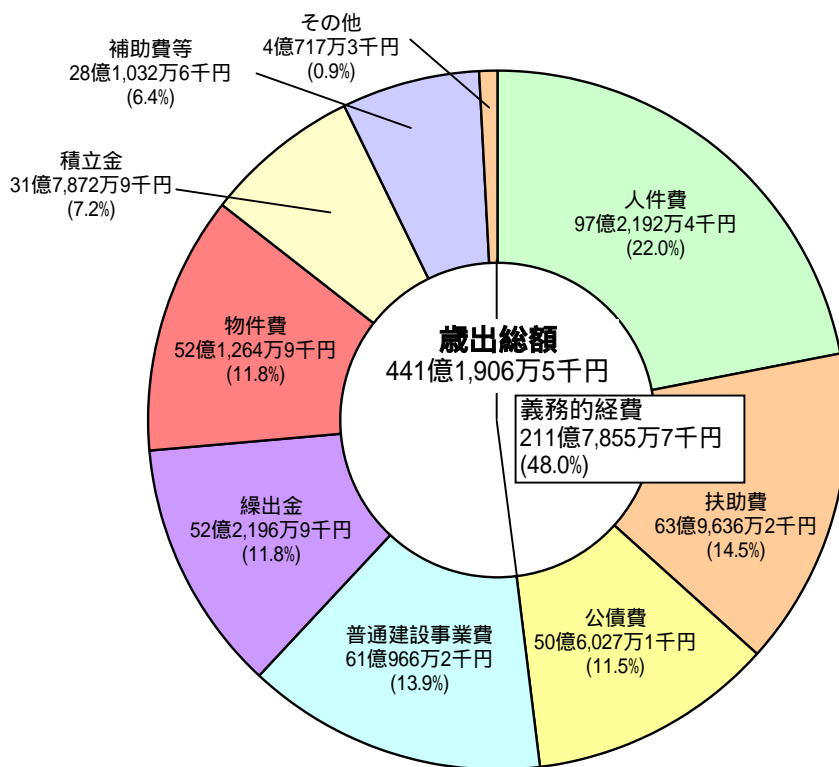


	平成19年度		平成18年度		比較	
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	(A)-(B) (C)	(C)/(B)
	千円	%	千円	%	千円	%
1 議会費	363,499	0.8	361,579	0.9	1,920	0.5
2 総務費	7,804,479	17.7	5,069,028	12.3	2,735,451	54.0
3 民生費	12,195,836	27.6	12,285,762	29.7	89,926	0.7
4 衛生費	4,250,706	9.6	4,392,150	10.6	141,444	3.2
5 労働費	141,312	0.3	163,864	0.4	22,552	13.8
6 農林水産業費	1,128,112	2.6	1,305,065	3.2	176,953	13.6
7 商工費	478,609	1.1	178,004	0.4	300,605	168.9
8 観光費	295,806	0.7	305,962	0.7	10,156	3.3
9 土木費	6,494,745	14.7	5,525,688	13.4	969,057	17.5
10 消防費	1,875,050	4.3	2,009,901	4.9	134,851	6.7
11 教育費	4,011,406	9.1	4,644,203	11.2	632,797	13.6
12 災害復旧費	19,234	0.0	21,098	0.1	1,864	8.8
13 公債費	5,060,271	11.5	5,042,466	12.2	17,805	0.4
14 諸支出金	0	-	0	-	0	-
歳出合計	44,119,065	100.0	41,304,770	100.0	2,814,295	6.8

3 一般会計歳出決算額(性質別)

歳出決算額を性質別にみると、人件費、扶助費、公債費の義務的経費が、全体の48.0パーセントを占め、211億7,855万7千円となっています。普通建設事業などの投資的経費は全体の13.9パーセントを占め、61億2,889万7千円となっています。

【平成19年度一般会計歳出決算(性質別)の状況】



	平成19年度		平成18年度		比較	
	決算額 (A) 千円	構成比 (B) %	決算額 (B) 千円	構成比 (C) %	(A) - (B) (C) 千円	(C)/(B) %
1 人件費	9,721,924	22.0	10,162,476	24.6	440,552	4.3
2 物件費	5,212,649	11.8	5,083,270	12.3	129,379	2.5
3 維持補修費	291,497	0.7	270,786	0.7	20,711	7.6
4 扶助費	6,396,362	14.5	6,201,670	15.0	194,692	3.1
5 補助費等	2,810,326	6.4	3,096,693	7.5	286,367	9.2
6 普通建設事業費	6,109,662	13.9	6,052,464	14.6	57,198	0.9
(1) 補助事業費	3,043,625	6.9	3,269,287	7.9	225,662	6.9
(2) 単独事業費	2,877,112	6.5	2,612,327	6.3	264,785	10.1

	平成 19 年 度		平成 18 年 度		比 較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B) (C)	(C)/(B)
(3) 事業負担金	188,925	0.5	170,850	0.4	18,075	10.6
7 災害復旧事業費	19,235	0.0	21,098	0.1	1,863	8.8
(1) 補助事業費	14,074	0.0	18,954	0.1	4,880	25.7
(2) 単独事業費	5,161	0.0	2,144	0.0	3,017	140.7
8 失業対策事業費	0	-	0	-	0	-
(1) 補助事業費	0	-	0	-	0	-
(2) 単独事業費	0	-	0	-	0	-
9 貸付金	82,988	0.2	105,327	0.3	22,339	21.2
10 公債費	5,060,271	11.5	5,042,465	12.2	17,806	0.4
11 投資及び出資金	13,453	0.0	0	0.0	13,453	皆増
12 積立金	3,178,729	7.2	348,505	0.8	2,830,224	812.1
13 繰出金	5,221,969	11.8	4,920,016	11.9	301,953	6.1
歳出合計	44,119,065	100.0	41,304,770	100.0	2,814,295	6.8

4 各会計別の決算状況

一般会計ほか特別会計等の決算は次のとおりとなりました。

(1) 一般会計及び特別会計

(単位 千円)

会 計 名	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	20年度への 繰越財源(C)	歳入歳出 差引残額 (A)-(B)-(C)	
一 般 会 計	44,702,783	44,119,065	184,250	399,468	
特 別 会 計	国民健康保険	13,037,866	12,989,413	0	48,453
	老人保健医療	10,396,269	10,395,139	0	1,130
	介護保険	8,559,339	8,444,798	0	114,541
	住宅新築資金等 貸付事業	39,303	38,165	0	1,138
	福祉資金貸付事業	322	308	0	14
	まちなみ保全事業	13,756	13,756	0	0
	農業集落排水事業	80,205	72,558	0	7,647
	土地取得	189,912	189,822	0	90

(2) 企業会計

(単位 千円)

会計名		事業収益(税抜) (A)	事業費用(税抜) (B)	当年度純利益 (当年度純損失) (A)-(B)	資本的収入(税込) (C)	資本的支出(税込) (D)	差引 (C)-(D)
企業 会計	病院事業	6,231,730	6,760,610	528,880	546,886	799,826	(注1) 252,940
	水道事業	2,941,557	2,426,454	515,103	459,240	2,029,737	(注2) 1,570,497
	下水道事業	1,842,569	1,813,494	29,075	4,900,668	5,289,960	(注3) 389,292
	認知症対応型 共同生活介護事業	37,223	39,290	2,067	0	1,801	(注4) 1,801

(注1) 資本的収入が資本的支出に不足する額252,940千円は、一時借入金で措置した。

(注2) 資本的収入(翌年度繰越額にかかる財源充当額16,996千円を除く)が資本的支出に不足する額1,587,493千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額34,905千円、繰越工事資金667千円、減債積立金24,000千円、建設改良積立金497,000千円及び過年度分損益勘定留保資金1,030,921千円で補てんした。

(注3) 資本的収入(翌年度繰越額にかかる財源充当額51,203千円を除く)が資本的支出に不足する額440,495千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額167,381千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額108,889千円、繰越工事資金50,076千円、過年度分資本的収支超過額114,149千円で補てんした。

(注4) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,801千円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんした。